

途上国の農村風景(1) ブータン・ウラ 2009 年

平地が少なく、耕地は頂を目指して積み上げられた棚田。標高 3000 メートルほどに開けた耕地に薄桃色のソバの花の季節。

写真撮影:川畑享子

(アールディーアイ通信第 106 号 2020 年 4 月 / 2014 年版アールディーアイ・カレンダーより)



途上国の農村風景(2) アフガニスタン・バーミヤン盆地 2012 年

厳しく長い冬期の飼料用に野生灌木の葉を刈り集めてロバに牛舎へ運ばせる。針葉がロバの背や横腹を刺す。

写真撮影:小林進介

(アールディーアイ通信第 107 号 2020 年 6 月 / 2014 年版アールディーアイ・カレンダーより)



途上国の農村風景(3)～運ぶ～ モザンビーク・ショクエ 2013年

物は頭に載せる。両手は歌のリズムをとるためにある。

写真撮影:倉内 隆

(アールディーアイ通信第108号2020年8月/2016年版アールディーアイ・カレンダーより)



途上国の農村風景(4)～商う～ ホンジュラス・エスペランサ 2008年

仕事に生活に欠かせない村の雑貨屋をカラフルな調馬・乗馬用ロープが飾る。

写真撮影:及川義明

(アールディーアイ通信第109号2020年10月/2017年版アールディーアイ・カレンダーより)



途上国の農村風景(5)～舞う～ ホンジュラス・テグシガルパの国際見本市で 2007年

ハレの日に優雅な衣装をまとい、気品をもって踊るパナマの伝統舞踊、エル・プント。

写真撮影：及川義明

(アールディーアイ通信第110号 2020年12月／2018年版アールディーアイ・カレンダーより)



途上国の農村風景(6)～語る～ アフガニスタン・バーミヤン 2012年

写真撮影：小林進介

(アールディーアイ通信第111号 2021年2月／2019年版アールディーアイ・カレンダーより)



途上国の農村風景(7)～賄う～ モザンビーク・ザンベジア州 2017年

ベトナム人チームの紅一点の通訳が、正月の食べ物、肉ちまきをこしらえてくれる。

写真撮影:清治 有

(アールディーアイ通信第112号 2021年4月／2020年版アールディーアイ・カレンダーより)



途上国の農村風景(8)～モザンビークの農村住民の生活～ モザンビーク・シヨクエ 2014年

脱穀後の籾に混じる小石、泥、ゴミなどの夾雑物を除く風選作業のコツが、母親から次世代に伝えられる。

写真撮影:濱中 透

(アールディーアイ通信第113号 2021年6月／2015年版アールディーアイ・カレンダーより)



途上国の農村風景(9)～運ぶ～ アフガニスタン・バミヤン 2012年

牛、ヤギ、ロバが冬を越せるように乾草を求めて短い秋の日を歩き廻る。

写真撮影:小林進介

(アールディーアイ通信第114号
2021年8月/2016年版アールディー
アイ・カレンダーより)



途上国の農村風景(10)～商う～ 東ティモール・マナツト 2015年

造成中の幹線道路に沿って発展途上の青空市場が日曜の午前中に賑わう。

写真撮影:河野尚由

(アールディーアイ通信第115号 2021
年10月/2017年版アールディーア
イ・カレンダーより)

